

○議長 知念富信君 ただいまから令和元年第3回南風原町議会臨時会を開会いたします。

開会（午前10時00分）

○議長 知念富信君 ただちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程第1．会議録署名議員の指名

○議長 知念富信君 日程第1．会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって10番 浦崎みゆき議員、11番 宮城清政議員を指名します。

日程第2．会期の決定

○議長 知念富信君 日程第2．会期の決定の件を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日間にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長 知念富信君 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間と決定しました。これから議案の上程に入ります。

日程第3．議案第33号 令和元年度南風原町一般会計補正予算（第2号）

○議長 知念富信君 日程第3．議案第33号 令和元年度南風原町一般会計補正予算（第2号）についてを議題とします。まず、提出者から提案理由の説明を求めます。副町長。

○副町長 国吉真章君 皆さんおはようございます。議案第33号 令和元年度南風原町一般会計補正予算（第2号） 令和元年度南風原町一般会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。（歳入歳出予算の補正）第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,138万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ132億9,479万6,000円とする。2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。内容等については、担当のほうから説明をさせていただきます。

○議長 知念富信君 総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 それでは、議案第33号 令和元年度南風原町一般会計補正予算（第2号）について概要を説明いたします。まず2ページをお開きください。2ページの第

1表歳入歳出予算補正について説明いたします。今回の補正は、東部消防本部庁舎建設に伴い、負担金の補正の必要が生じたので、歳入歳出それぞれ2,138万1,000円を追加し、補正後の一般会計予算額は132億9,479万6,000円となります。内容については、6ページ以降の事項別明細で説明いたします。

では、歳入について説明いたします。6ページをお願いいたします。18款1項1目、財政調整基金繰入金2,138万1,000円の増額補正は、今回の補正予算の調整により歳入不足額を補うため、財政調整基金より繰り入れを行うもので、繰り入れ後の基金残高は3億5,745万7,000円となります。

次に歳出について説明いたします。7ページをお願いいたします。9款1項1目、常備消防費2,138万1,000円の増額補正は、東部消防本部庁舎建設に伴う東部消防組合負担金の計上です。令和元年度から2年度にかけて実施する同事業の事業計画規模は19億3,964万7,000円で、財源内訳は緊急防災・減災事業債が充当率100%の13億3,812万5,000円で、そのうち70%が普通交付税に措置されます。次に一般単独事業債が充当率75%で3億4,408万4,000円、一般単独事業債の一般財源分25%のうち、約90%の1億287万円を沖縄県市町村振興資金貸付金から借り入れを行います。なお、一般単独事業債及び沖縄県市町村振興資金貸付金の交付税措置はありません。その他、磁気探査業務に活用する県補助金828万7,000円と東部消防組合庁舎建設及び土地取得基金繰入金6,549万4,000円、3町からの負担金である一般財源が8,078万7,000円となります。令和元年度事業分は、主に基本設計、実施設計、用地購入費、工事費、訓練棟解体工事費などの4億7,340万2,000円で、一般財源が5,732万1,000円となり、本町の負担は37.3%の2,138万1,000円となります。以上が議案第33号「令和元年度南風原町一般会計補正予算（第2号）」の概要でございます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長 知念富信君 これから質疑に入ります。質疑のある方はこれを許します。14番 宮城寛諄議員。

○14番 宮城寛諄君 1点だけお伺いしたいと思います。実は、この前もらった資料の、これは新消防本部庁舎整備基本構想の策定についての答申というのがあるんですけども、2ページつづりかな、行われているメンバーとかいろいろ書かれているところですけども、この中で東部消防組合の管轄人口の増加や大型MICE施設建設など、組合管内の将来を見据えた庁舎規模を考慮することとなっているんですけども、そういった考慮をされているのでしょうか。ただ、大きくなったというふうにはわかるんですけども、例えば消防車の数とか救急車の数、人員体制とか、そういうものも加味されている庁舎なのかどうか。その辺をお伺いしたいと思います。

○議長 知念富信君 総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 それではお答えいたします。まず、現在の東部消防本部は、昭和55年6月に完成しまして、築39年となります。その当時と比べて職員数が30名から、現在77名、車両も8台から14台と拡充されてきています。新しい庁舎は現在の規模に合っ

た庁舎建設に向けて取り組んでいるところであります。

〔「休憩願います」の声あり〕

○議長 知念富信君 休憩します。

休憩（午前10時08分）

再開（午前10時08分）

○議長 知念富信君 再開します。総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 新庁舎は、議員おっしゃるとおり現在の規模、将来に向けて対応可能な新庁舎に向けて建設に取り組んでいるところであります。

○議長 知念富信君 14番 宮城寛諄議員。

○14番 宮城寛諄君 一番最初の答弁でもあったんだけど、39年経って人数もふえて云々はあったんですけども、その人数がふえた皆さん方が今の庁舎に入っているわけでしょう。新しい庁舎は大きくするんでしょう。そうしたらもっと人数をふやす方向なのか。消防自動車とかそういう機器もふやす、将来的な計画なのか。それに合うようにつくられているのか。つくろうとしているのかということなんです。要するに今の規模で手狭だから大きくするだけだということなのか、将来的にはもっともっと充実させていくということなのかで全然意味が違うわけです。この答申では、それに合ったように、将来的に見越してそういう庁舎にするんだと、してほしいという答申ですよ。私はそのことを聞いているんです。今、手狭だから、今のままの人数で、機器で、それが入るようなものをつくるんだということと、将来ふやすんだということと全然違いますから。そのことをお聞きしているんです。

○議長 知念富信君 総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 基本的には、現在の人員体制、人数を基本として建設を進めております。

○議長 知念富信君 14番 宮城寛諄議員。

○14番 宮城寛諄君 ということは、これで言うのは、この答申で言っているのは、要するに組合管内の将来を見据えた庁舎規模を考慮することとなっているんです。今の話だと、今の庁舎が古くなって、要するに耐震性がだめだということで建てかえるということにしか私には聞こえないんです、今の人数とか、そういう体制を基本としてということですから。それでなくて、その答申のとおり将来を見据えた、もっと機器をふやしても大丈夫、職員をふやしても大丈夫というふうな建物にしないといけないんじゃないのかなと思います。この答申のとおり。そうじゃないとまた次から、また増築とか、そういうふうにやらないといけないわけでしょう。そういうふうな今の答弁は聞こえるんですけども、実際にそうなんですか。古くなったから建てかえるだけだということですか。

○議長 知念富信君 総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 現在の消防庁舎の建設に向けては老朽化、建てかえが必要なこと。また狭隘であることから、それと有効な緊急防災減災事業債を活用できること。という

ことから事業を進めております。しかし、将来に向けての職員の増とか、そういった推計は出ていないことから、現在の職員体制、車両を基本とした庁舎建設に取り組んでいるところでもあります。

○議長 知念富信君 ほかに質疑ある方は、これを許します。

(「進行」の声あり)

○議長 知念富信君 質疑なしと認め、これをもって質疑を終わります。

お諮りします。ただいま議題となっております議案第 33 号につきましては、委員会の付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 知念富信君 異議なしと認めます。よって議案第 33 号については、委員会の付託を省略することに決定しました。これから議案第 33 号について討論を行います。討論のある方はこれを許します。

(「なし」の声あり)

○議長 知念富信君 討論なしと認めます。これをもって討論を終わります。これから議案第 33 号 令和元年度南風原町一般会計補正予算(第 2 号)についてを採決します。本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立全員)

○議長 知念富信君 起立全員であります。よって本案は、原案のとおり可決されました。

○議長 知念富信君 次に、議決事件の字句及び数字等の整理についてお諮りします。本臨時会において議案等が議決されましたが、その条項、字句、数字、その他の整理を要するものについては、その整理を議長に委任されたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 知念富信君 異議なしと認めます。したがって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決定しました。

○議長 知念富信君 以上で本日の日程は、全部終了しました。会議を閉じます。これにて令和元年第 3 回南風原町議会臨時会を閉会します。お疲れさまでした。

閉会(午前 10 時 14 分)